農業

「園芸王国」
高知ならではの強み

稼げる農業

高知県は、全国でも**トップレベル**の**野菜の産地**。
恵まれた気候と、培ってきた高い技術力で
ナス、ニラ、シシトウ、ショウガ、ユズなど
生産量日本一を誇る品目がたくさん！また、先進的に
「環境制御技術」を導入し、**未経験の方にも一貫してサポート！**

就農までのフローチャート

情報収集

ホームページから情報収集

●高知県新規就農相談センター

まずはこちら！

高知県新規就農相談センター

東京・大阪等での就農相談会

●新・農業人フェア（東京2回・大阪1回／年）
●高知暮らしフェア 他
●オンライン相談会随時開催
●農業の現場をリアルに感じる体験
【こうちで農業体験：1泊2日】随時
【こうちアグリ体験合宿：1泊2日】4回／年　【県内産地訪問】1回／年
●「高知で就農」スタートアップセミナー（東京2回・大阪2回／年）

技術を身につける
短期・長期研修など

■**研修機関で技術・経営を基礎から身につける** …… 県立農業担い手育成センターでの長期研修
■**農家のもとで実践的に技術・経営を身につける** …… 各地域の指導農業士等による農家研修

就農に向けて研修する方への支援

1 就農準備資金　就農時49歳以下の研修生 ― 年間最大**150万円**交付（最長2年間）

2 高知県就農支援事業費補助金

【1】新規参入者支援事業〈1 就農準備資金と合わせて〉
独立自営就農を目指す就農時49歳以下の研修生 ― 年間最大**180万円**交付（最長2年間）
申請時34歳以下の方 ― 年間最大**210万円**交付（最長2年間）
※1の対象者であること等の要件があります。

【2】後継者就農促進事業（研修支援区分）
親元就農や親族の経営継承を目指す49歳以下の者 ― 年間最大**120万円**交付（最長1年間）
※交付期間は、県が認める研修機関で研修を受ける期間とします。

3 高知県農業キャリアアップ支援事業費補助金
農業法人等で雇用されながら独立自営就農を目指す49歳以下の研修生 ― 年間**30万円**交付（最長2年間）
申請時34歳以下の方 ― 年間**60万円**交付（最長2年間）
※雇用就農資金の雇用就農者であること等の要件があります。

就農前後の支援

施設や機械を導入するために

1 経営発展支援事業
農業用施設や機械を導入する費用の一部を補助。

2 中古ハウス修繕費用や園芸用ハウスの整備への補助

3 青年等就農資金（日本政策金融公庫）
認定新規就農者が整備する施設、機械などの購入費用や長期運転資金を無利子で融資。

就農直後の経営確立を支援

1 経営開始資金
49歳以下で経営開始3年以内の認定新規就農者
年間最大**150万円**交付（最長3年間）

2 後継者就農促進事業（経営開始支援区分）
49歳以下で、3親等以内の親族の農業経営を継承した認定新規就農者等
年間最大**120万円（月10万円）**交付（最長2年間）
※令和6年1月以降に経営を開始した方が対象となります。

3 就農開始後、技術や経営管理などの研修をオンデマンドで受講可能。

相談窓口

高知県新規就農相談センター 就農コンシェルジュ（高知県農業会議）
高知市丸ノ内1-7-52 高知県庁西庁舎
TEL.088-824-8555　E-mail:39syuunousoudan@nca.or.jp

高知県新規就農相談センター

県立農業担い手育成センター

実践型の研修施設　**基礎から先進技術**　**研修生をサポート**

【就農希望者長期研修】…3ヵ月・6ヵ月・12ヵ月・24ヵ月
宿泊施設（個室）や食堂完備／宿泊無料・食事等有料　研修料 520円/日
※その他多くの研修があります。詳しくはホームページで。

●問い合わせ
高知県立農業担い手育成センター
高岡郡四万十町黒石665
TEL.0880-24-0007
E-mail:aftc2014@ken.pref.kochi.lg.jp

ホームページ　研修PR動画

ハウスでの実践的な栽培実習

基礎から先進技術までの講義

定期面談で研修生をサポート

研修受入農家と研修生のマッチング

産地や地域が人材を募集！

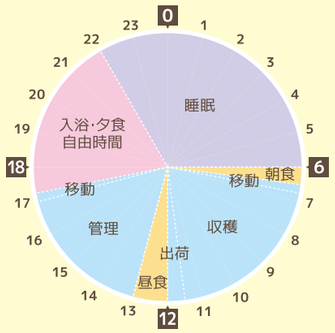
県内の**各産地で、その地域の推進する作物の「担い手」を募集**しています。産地では就農に向けた相談・研修・就農までを総合的に支援する体制を整備しており、スムーズな就農に繋げていきます。

※県内33市町村で野菜（ナス、ニラ、キュウリ、ショウガ、トマト他）やユリ、ユズなど99の産地提案書で募集（2024年4月末現在）
産地提案書については、「高知県新規就農相談センター」HPをご覧ください。

●問い合わせ
高知県農業担い手支援課 新規就農支援担当
TEL.088-821-4512

〈産地提案書の主要品目〉

［1日のスケジュール］



神奈川県からIターン移住 ▶ 高知市

INTERVIEW

越智（おち） 史雄（ふみお）さん、恭子（きょうこ）さん　農業担い手育成センター／2014年修了生

農業体験や研修など、段階に応じて細かなメニューが用意されていて、就農まできちんとレールが敷かれている。

新しいことに挑戦したい。

東京の外資系IT企業で管理職を務め、25年間全力で走り続ける中で、「今までしたことの無い、新しいことに挑戦したい」という思いが募りはじめ、その頃妻が見つけてきた「こうちアグリスクール」を受講したことが、高知県や農業との出会いとなりました。

受講してみると、高知県農業の特色や農業技術の詳しい話が聞けて、回を重ねる毎に興味が湧いてきました。また、高知県は、農業体験や研修など、段階に応じて細かなメニューが用意されていて、就農までのレールがきちんと敷かれていると感じました。そこが決め手となり、セミナー修了後、ほどなく退職。妻と高校生の娘を残して、四万十町にある県立農業担い手育成センターの長期研修に入りました。

農業もビジネス。

県立農業担い手育成センターでの長期研修中に、いろいろな野菜を育ててみて、自分と相性のよいキュウリで就農することを決めました。その後、農家研修で高知市春野地区に入り、師匠のおかげで栽培技術だけでなく地域とのつながりができ、2015年に農家として独立し、2年後には妻も移住しました。

やはり農業もビジネスです。5年程度の長期構想をベースに年ごとのプランを練って実行すれば利益を上げていけると実感しています。体は疲れるけど、自分にダイレクトに結果が返ってくることを楽しみながら仕事をしています。